

LUNCH NEWS 2月



節分

2月3日

節分は、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことですが、現在では、立春の前日だけをさすことが多いです。昔の人は、冬から春へと変わる立春を新しい1年の始まりと考え、お正月と同じように大切にしていました。その前日となる節分は、大晦日のような位置付けで、1年の無事や幸福を祈る行事や行事食が伝わっています。



イワシを焼くにおいで鬼を追い払います。イワシの頭はヒラギの枝に差して玄関に飾り、厄除けに使います。

いった豆をまいて鬼を追い払い、年齢の数だけ豆を食べて1年の幸福を願います。



太巻ずしを切らずに、その年の縁起の良い方角（恵方＝今年は南南東）を向いて食べるというもので、関西地方の一部地域の風習が全国に広まりました。

柑橘食べくらべ

いろいろな柑橘類がおいしい季節です。たくさんの種類の中から好みの柑橘を見つけてみましょう！

柑橘はビタミンC、クエン酸、ペクチン、カリウムを豊富に含み、疲労回復、美肌効果、免疫力向上に効果的です！

2月の給食では7種類の柑橘を味わうことができます



キアッケレ

2月3日

ヨーロッパ3大カーニバルの1つであるベネチアカーニバル！ベネチアカーニバルは毎年2月ごろにイタリアで開催される、華やかで幻想的なお祭りです。街中が仮面と華やかな衣装で溢れかえるそうです。その時に食べられているのが「キアッケレ」です。食べるときにサクサクと音がし、会話が弾むように聞こえるため名付けられたと言われています。初挑戦のメニューです！

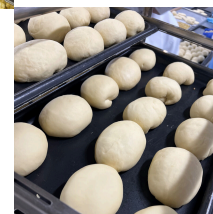
『今年も来ました！』

1月28日に給食室に2名の2年生が職場体験にきました。事前訪問では、細菌検査をしていない人は給食室に入れないことや調理員は食中毒の可能性が高い生ものなどは食べないなどの話をしました。当日は牛乳を数えたり、ピロシキを包んだり、ボルシチの入っているお釜をまぜる体験もしました。

来年も給食に興味のある生徒を待ってます！一緒に給食を作りましょう！



午後の洗いものまで体験しました！



1月の献立より



<干支ースト>

2026年スタートの献立は干支の「午」を描いたトーストでした！初めてのトーストでしたが上手にできたので、次は違うものを描いてみようと思っています！



クッキーを焼いて、アイシングをして、桜の花を一輪ずつのせました。桜が苦手な生徒もおいしかったと言ってくれました！



<おむすびの日>

1995年1月17日阪神淡路大震災ではボランティアの方によって多くのおむすびが届けられました。ただの食べ物ではなく人々の絆、支えあいのシンボルとなったおむすびを自分で作り、食べるという取り組みをしました。



セルフおむすび



「三角にならない…」「上手に握れた！」海苔巻きのようなもの、とても大きいもの色々な形のおむすびが出来上がりました。初めての取り組みだったのですが、生徒たちのいい表情を見ることができたので、また来年も取り組めたらいいなと思っています。

<全国学校給食週間>

「西洋野菜紹介」と「いちばんはじめの給食」と当時の貴重なたんぱく源だった「くじら」も紹介しました。



ケールと鮭のクリームパスタ



ビーツを使ったボルシチ



くじらの竜田揚げ

西洋野菜の実物を掲示



ホームページ
＜給食＞

